横浜市「地域緑のまちづくり事業」に緑化事業提案をしています！

霧が丘六丁目まちづくり推進会が推進する「まちづくりプラン」には、まちの課題として、1. 歩行者空間、2. 住民の交流と集える拠点、3. 交通、4. 自然環境、5. 防災、6. 安全安心、以上の 6 項目が挙げられており、それぞれの課題にプロジェクト制で取り組んでいく予定です。

今回、4 番目のまちの自然環境向上による魅力あるまちづくりへの取り組みとして、横浜市環境創造局の支援制度「地域緑のまちづくり事業」に応募しました。この支援制度では、以下のような内容が選考時のポイントとなります。

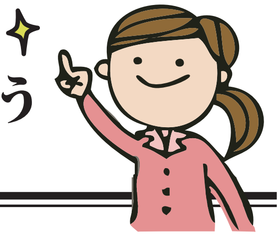
1. 緑化（活動）の質・量
2. どれくらいの効果があるのか
3. 計画の実現性・継続性
4. 魅力的な提案か

まちづくり推進会・自然環境プロジェクトチームでは、これらのポイントを念頭に置きながら、「霧が丘六丁目まちづくりプラン」との整合性にも配慮し、「実守り・見守るコミュニティづくり」という提案で応募することにしました。テーマ性ある魅力的な提案にするため、果樹をまちのチャームポイントにする計画を立て、霧が丘六丁目地区にお住まいの皆さんのご理解を得ながら任意でご協力いただきたいと考えています。

この提案が横浜市の選考で採択されれば、事業に助成金が付けられ、一定の条件を満たせば皆様のご自宅の緑化にお使いいただけることになります。条件は、現状よりも緑が増えること、その緑が街路から見えること（まちの景観が向上すること）、できるだけ 1 本は指定の果樹を植えていただけることと、とてもシンプルなものです。緑化の際には、専門家のアドバイスも受けることができるとても魅力的な支援なのです。

まだ正式に採択されていないため説明会などを開くことはできない段階ですが、霧が丘六丁目まちづくり推進会では皆さんのお宅を個別に訪問して説明をさせていただき、協力者を募る予定です。丁寧に説明させていただきますので、チームメンバーの訪問の際にはどうぞよろしくお願いいたします。

横浜市地域緑のまちづくりの HP から
http://www.city.yokohama.lg.jp/kankyo/midoriup/jigyo/midori/chiikimidori2/



「霧が丘六丁目まちづくりプラン」を読んでみよう その１:「自然環境」編

推進会が皆さんと進めるまちづくりプランの正式名称は「霧が丘六丁目地区 多世代が快適に暮らせる 魅力をつくるまちづくりプラン」と言います。プランの 14 ページを開くと、「自然環境」の項があり、**「地区内の豊かな自然環境を保全活用し、周辺の自然とのつながりを考えていきます。」**と書かれています。皆様もご存じの通り、霧が丘六丁目は緑が多く、住民の皆さんが緑や花を愛し、手入れが行き届いているまちです。その長所をさらに発展させ、持続させていくためにプランには以下のように書かれています。

「赤い道を、花や実のなる木を植えるなどして自然を楽しめる場にします。幹線道路の樹林帯や住宅地の空きスペースを活用するなど、地区内の緑や花を増やしていきます。」

地域緑のまちづくり事業への取り組みはこのプランの実現のために実施するもので、すでにある住宅の緑を活かしながら、地域がゆるやかに協力し合って地域の個性を感じられる景観を生み出していこうという考えです。

その他にも「自然環境」の項には、以下のような内容を掲げています。

【緑の維持管理の支援】

- ●宅地内の緑の維持管理を支援する仕組みづくり
- ●草木公園の保全
- ●自治会の植栽の継続への協力
- ●旧霧が丘第一小学校跡地の自然環境保全への取り組みを跡地を活用する事業者に求めていく

【緑や花を増やす活動の推進】

- ●赤い道の自然環境整備
- ●幹線道路や住宅の緑化推進

【周辺地区とのつながり】

- ●新治市民の森、三保市民の森と地続きの地域であることを活かした環境保全を、森を活用する団体とも連携して検討していく。

「自然環境」の分野では、以上のような取り組みをつくって行けたらと考えています。このプロジェクトに加わってくださる方は、窓口までご連絡ください。また、まちづくりプランは横浜市のホームページでダウンロードできる他、推進会窓口にご連絡いただければお届けしますので、お気軽にご連絡ください。

推進会窓口　Tel. 090-7945-0644（佐東）

横浜市都市整備局 HP 地域まちづくりプラン

http://www.city.yokohama.lg.jp/toshi/chiikimachi/katsuyou/pl-ninteibo.html

2017 年度の総会を開催しました

8 月 26 日（土）、霧が丘六丁目まちづくり推進会 2017 年総会を神奈川県立霧が丘高校で開催され、事業報告や活動計画などの共有が行われました。

当日は、横浜市都市整備局地域まちづくり課谷田広紀係長や横浜市まちづくりコーディネーターの吉田洋子先生を含む 17 名が参加しました。小山哲哉共同代表の挨拶に続き、谷田広紀係長から挨拶があり「まちづくりは短期に成果を求めるよりも、地道に努力し続けることが大切であり、推進会に大いに期待しています」との励ましをいただきました。吉田洋子先生も、「プラン認定の審査員からも『住民の自発的な活動からプランを完成させた稀なケースである』と評価されているので、今後ともモチベーションを維持して活動を続けて下さい」との言葉をいただきました。

霧が丘高校での総会の様子

霧が丘六丁目まちづくり推進ニュース
Vol.9 [2017 年 9 月号]
発　行：霧が丘六丁目まちづくり推進会
問合先：090-7945-0644（佐東）
https://kirigaoka6choume.jimdo.com/

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS
2030年に向けて世界が合意した「持続可能な開発目標」です

11 住み続けられるまちづくりを